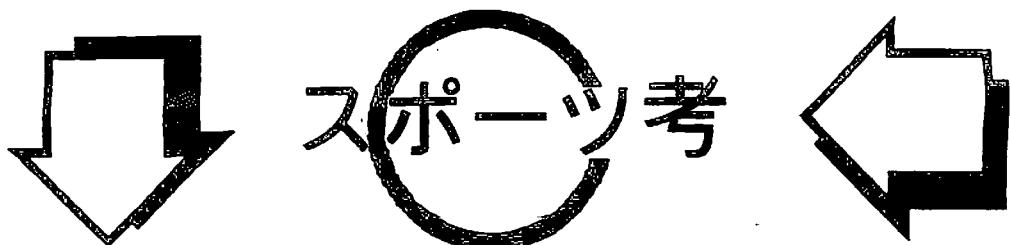


# サロン・あべの

Vol. 131



—あなたのスポーツ、アドバイスします—

ヘサロン・あべの／4月の出会い

競技は伴走者の声の指示で素早く方向を察知しながら進む姿は、

葉桜のそよぐ日陰が快く感じられた平成9年4月19日(土)午後1時～4時、育徳コミュニティーセンター2階の研修室で、大阪市立身体障害者スポーツセンター（大阪市東住吉区長居公園1-1-32）の指導主査をされている高橋明先生に「スポーツアドバイスします」という内容でお話を伺いました。

まず、最初にアトランタやバルセロナのパラリンピックの模様をビデオで鑑賞しました。一般的の競技と同じように数多くの種目があり、障害別に各国の選手が競技されている姿は、障害を超えた力強さと鍛えあげられた心身の輝きを見ることが出来ました。視力障害の方の柔道では、お互いに襟を掴んで試合開始となり、スキー・自転車

障害を感じさせないスピード感あふれるものでした。又、義足を使用されている方の陸上競技も鮮やかな走りでしたし、走り高跳び等の跳躍姿も美しいホームでした。

陸上・水泳・室内競技等数多くのスポーツは、障害種別別に細かく分かれていますが、基本となるルールに大きな差異はなく、それそれに工夫された内容になつております。その勝利は各人の熱い想いと努力に能うものです。日本からもアトランタへは80人が参加されたそうです。パラリンピックでは、記録や勝利・メダルが表面に出がちですが、大切なことはそこに至る過程であり、多くの人々との出会いを持つことが出来た社会との繋がりと言えます。

ビデオ鑑賞後、高橋先生の自

己紹介から身体障害者のスポーツについて伺いました。

高橋先生は、市立身体障害者スポーツセンターが開所された昭和49年より在職。来館者のスポーツ相談や指導に当ることも、現在は大阪体育大学講師も勤められています。

当スポーツセンターでは、身



残存能力でスポーツを楽しむことが  
大切……と 高橋 明先生

体障害者がいつ来所しても誰もが気軽にスポーツを楽しめるようになります。そしてその指導員も常駐し、来館者の不安を取り除きながら、適切な指導が行われるように図られています。個人で出来る水泳や、

当スポーツセンターでは、身

グルーブで遊べるボウリングや

卓球、また種目別のグループ活動が出来る車椅子バスケットボール・車椅子サッカー等々。その他にも季節のイベント等も用意されています。

又、スポーツ目的だけでなく来館者が館内でくつろげるようになると心配りがされていて、暖簾のない居酒屋の雰囲気を田指しているとのことでした。

身体障害者のスポーツは、最

初リハビリを目的に英國の医師グッドマン氏が脊髄損傷等で、車椅子使用の患者のために考えられました。今から50年前のリハビリは、マットの上で訓練ぐらいでしたが、取り組む人も少なく、床ずれや困難な排尿・排便の問題などで平均寿命が二、三年という短い命でした。しかし、ゲーム性を持つたスポーツを取り入れることにより、楽しみながら汗をかきかき水を飲むことで尿がよく出たり、血行が

良くなったりで、体の新陳代謝を促進するものとなりました。

スポーツすることにより、一般的な疾病の予防や健康面だけのことではなく、患者本人に積極性が出てきたり、社会との関わりも広がり、喜びが生まれる生活を送れるようになりました。

最初、リハビリとしてのスポーツが始められましたが、現在

ではリハビリとスポーツは違うものとして考えられるようになっています。生涯スポーツ、ライフスポーツとして定着しており、身体障害者のスポーツも真的競技スポーツとして認識されてきたので、指導者の育成や施設の充実が待たれます。

健常者でも性別・年齢を考えてスポーツ競技が行われています。それをハンディキャップと考えれば、障害者にもルールの工夫によるスポーツが可能であることが理解されます。

身体障害者のスポーツで大切なことは「I・C・C」。

最初の「I」はイマジネーション。

想像力を働かせながら、スポーツをすることにより大きな可能性が見えてきます。

二つ目の「C」はチャレンジ。挑戦していく努力は、強い意志と意欲を育みます。

最後の「C」はクリエイティブ。創意と工夫をすることにより、より豊かなスポーツの楽しみを得ることが出来ます。

グッドマンは「失ったものを数えるな、残されたものを生かせ」と言っています。肉体の足でなく、心の足で歩く。残存能力でスポーツを楽しむことが出来るようになることが大切。まずは当身体障害者スポーツセンターを利用されることを…と締めくくられました。この後、参加者よりセンターの利用法や自分の障害に適した

スポーツの捉え方等についての質問があり、適切なお答をいたしました。

又、今年は大阪で「なみはや国体」が開催されますが、それに先立ち5月24～25日に「ふれ愛びつく大阪」のリハーサル大会が、陸上では長居競技場で、水泳は門真市のなみはやドームで開催されます。このリハーサル大会に出場が予定されているサロン参加者もおられます。

又、秋の「なみはや国体」後に「第33回全国身体障害者スポーツ大会 ふれ愛びつく大阪」が開催されます。身体障害者スポーツセンターは卓球のメイン会場になるそうです。

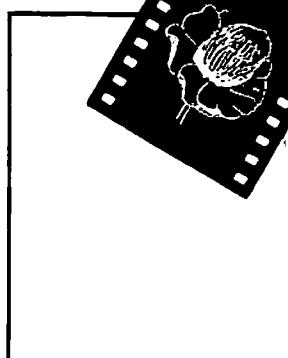
出場される選手の皆さんのが踊が期待されます。応援、ご声援をよろしくお願ひします。

参加者25名(文=富田慶子)

## サロンの絵葉書

「花だより」と「出会いの風景」の一種類あります。

ちょっととした近況、お知らせや季節の一あいさつなどにどうぞ。一セット五枚組￥一五〇-



# 作る つくる 創る

河合恵子

深緑の季節に

目には青葉、山ほどときす、初夏の季節。まさに春まつさかり。

ところで季節を感じさせるものは自然や料理などたくさんありますが、それらを描いた絵画や工芸作品もそのひとつ。いくつかの美術館では毎年、春や秋の特別展の短期間だけ展示公開する館蔵品があります。そのひとつは東京・青山の根津美術館の燕子花図(かきつばたず)。教科書や切手のデザインでよく知られた作品ですが、これは江戸時代の尾形光琳の描いた国宝の屏風。今年は四月二五日から五月十一日まで源氏物語などを描いた七点の倭絵屏風(やまとえびようぶ)と共に展覧されました。金のバックに群青の花々

と緑色の葉が巧みに配されて圧巻。ほかにも常設展のコナでは茶道具一式、春の取り合わせを展示。このなかには小堀遠州の作という茶杓が五月雨と題され、次のような歌が添えてありました。

また、京都国立博物館は開館百年を迎、五月十八日まで「宮廷の美術」展が、開館二十年の国立国際美術館では六月十日まで大橋コレクション展が開かれています。そして六月十九日から二九日まで京都市美術館で開かれる第二六回現代日本美術展ではサロン・アベの誌の編集長石田さんのご子息・石田元さんの入選作品が展示されます。この展覧会は七四三作家一二八七点の応募総数の内一五一点が選ばれたもの。本当におめでとうございます。



星ひとつ見つけたる夜のうれしさは  
月にもまさるさみだれの空

さて大阪には藤田美術館、宝塚には逸翁美術館、そして神戸・香雪美術館、

三井 ほなぞう!

その1

## 介助する人

阿部幸恵

改めて、はじめまして！

先月までの『知的障害のある人の支援体制づくり』に代わって、今月から、新しくお届けします。

自立生活センター、ピープル・ファーストの話題の中から新しいこと、おもしろいことを、みなさんと共に感できたらいいな、と考えています。

毎日、自立生活センターには、様々な人々がやってきます。介助する人、つまり、介助者になりたい人々も、週にして四～五人が登録に訪れます。その経路は、いろいろ。街頭の看板を見て、友人・知人から紹介されて、アルバイト情報誌を見て、ボランティアセンターから紹介されて、と。

まず、自立生活センターの成り立ち、目的、事業内容、等々を説明した後、登録簿に記入してもらい、写真撮影、簡単な介助講習を経て、登録完了となります。この一連のガイダンスの中で、介助者になりたい人に、いくつかの質問をします。

その中に、「なぜ、介助のことを始めようと思つたのですか」と、いうものがあります。

と、

「お金を稼ぎたい」

「社会参加がしたいから」

「父が福祉関係の職業をやつたから」

「教育実習先に、障害のある子どもがいて」

「家族に障害のある人がいて」と、答えは様々です。また、精神障害、知的障害、軽い身体障害のある人も介助者として、登録しています。

りも、ずっと動きが少ない、とその人は話してくれました。

Bさんは、単に子どもの対応になれている、というだけではなく、子どもと共に鳴できる部分、子どものままの自分が、Bさんの中に生きているのだと考えます。

原体験という言葉がありますが、Bさんの中にも、小さな原体験として、息づいています。

介助の行われている場面では、利用者と介助者とが、刺激し合います。その刺激によって、自分の過去のことを思い出すことがあります。例えば、Bさんは、尋ねられる前から、弟と過ごしているときのことを思い出していました。

このときに、自分は弟を思い出して利用者の背景のことも重要になります。介助者の背景のことはもちろんのこと、Aさんの元に、大学生のBさんを連れていったときのこと。Aさんの活発な動きや展開する感情に、Bさんは混乱なく対応していたので、参考までに、兄弟・姉妹構成を尋ねてみると、下に年の離れた弟が二人いるとのことでした。だから、Aさんにとっても、弟と一緒にいるよ

介助をするためには、介助者は自分を見つめることが必要なのです。

そのきつかけになる問い合わせが、

「なぜ、介助のしごとを始めようと思つたのですか」

です。もっと問うならば、「あなたが、介助のしごとに求めているものは?」となるでしようか。

この答えに、自分の過去がよみがえつてきました、ゆっくり感じてみることです。

そのとき自分はどう感じていたか、今、思い出してみてどう感じるか。



長池公園

### わがまち阿倍野 絵はがき散歩⑧

J.R阪和線に添つて南北に細長い公園で、この絵のところは長池公園のいちばん南の端。丸い築山があるところから「マルコー(=丸公)」の名で親しまれている。昔は今より、もっとたくさん桜が植わり花見に多勢の人々が訪れたと聞いている。

#### 絵はがき阿倍野

- 歴史のあるまち
- チンチン電車の走るまち
- まちかどスケッチ

シリーズ五種一五〇

福祉の職業を選ぶのは、よく自分の満たされなかつた過去を取り戻すためだといわれます。もし、それだけのための

日 時 平成九年六月二一日(土)

午後一時～四時

場 所 育徳コミュニティーセンター一階  
(車いすトイレ・スロープあり)

〒555 大阪市阿倍野区阪南町五一

十五一一八

内 容 「ひとつの障害者 自立の形」

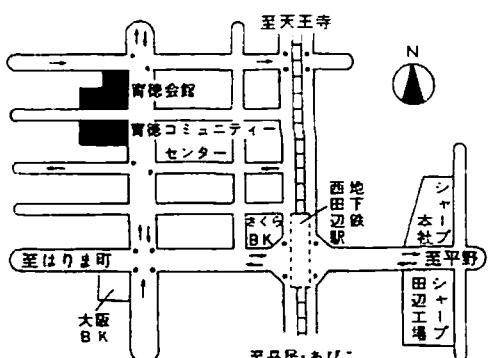
世界身体障害芸術家協会会員

パネラー 世界身体障害芸術家協会会員  
森 田 真千子 氏

会 費 なし

お問い合わせ先

〒661-1101-1101-1101(富田慶子)



ヘサロン・あべの／六月の出会い

## ★ただ道を歩くことだけでも

小学生のころだ。ラジオを聞いていたら、「神さまのことについて、いまから話しましょう」という言葉が流れた。日曜日の朝だったかもしれない。

サンタクロースや、羽根のはえた天使がいることを信じない年齢になって、それでも、あちこちに神社やお寺があることを不思議に思いはじめていた。きっと、そこには、まだ何かがあるにちがいない。そう感じていたから、「神さま」のこととをいまから話すという番組を、子どもの私は耳をすまして聞きはじめた。

ところが、「あなたの罪は許されたのです」と、ラジオは言う。いちどや二度ではない。何度も言うのである。はじめは驚いたが、しまいに腹がたつてきた。たとえば、誰かを傷つけたり、ものを盗んだり、そういう何か悪いことをしたのなら、神さまに許してもらわなければならないだろう。しかし、そういう覚えは無かつた。一方的に「罪は許された」

といわれるのは心外だった。罪を犯していると、決めつけられていると感じたのだから、すぐに他の誰かがとめに入るにちがいないとか、ああいうことも若いである。

たしかに、誰かを殴つたり、盗んだりすることだけが罪なら、私たちの多くは、それから免れているのかも知れない。しかし、子どものころとは違つて、長く生

か、きっと殴られている本人も悪かつたのだと、すぐに他の誰かがとめに入るにちがいないとか、ああいうことも若いころはいい経験になるとか、なんの根拠もない奇妙な考えが、頭のなかを流れるかも知れない。

「何もしていない」と、私たちは罪を逃れようとする。しかし「何もしない」ことは人にはできない。人は「何かしている」ものだ。たとえば「見なかつた」としても「歩いていた」かも知れない。「聞かなかつた」としても「本を読んでいた」かも知れない。

とすれば、ただ単に道を歩くことだけでも、何かをしていたことになる。そこで起つて、足をとめずに歩きつけたことがあるながら、足をとめずに歩きつけたことで、人としての罪を問われるだろう。厳しすぎると、あなたは思うだろうか。とすれば、あなたが道を歩いていて、気分が悪くなり、声も出せなくなつたとし



よう。そのとき、道を通り人間が誰も、あなたのことを見てもとめず歩きつけたとしても、あなたは人に對して失望してはならない。あなたたって、きっとそうしたはずなのだから。

私なら、苦しむ私のそばを無関心に通

りすぎる人を許すことはできない。どうして、そこまで寛大になれるだろう。きっと歯をくいしばりながら怨みの声を吐くにちがいない。私に罪の痛みを与えているのは、そんな誰かの怒りなのである。

(知)

### ■「片付かない……」

**⚡ 我が意…**

ヘサロン・あべの「紙、有り難うございました。お元気なご様子、安心しました。

「片付かない」読ませていただきながら、片付け大下手の私は、いくつかの所で……

尤も、尤もと頭の中でうなづきながら、

我が意…を得たり…と楽しく読ませていた  
だきました。整頓…と言う流れが出来る様  
頑張つてみます。

御無沙汰している間、三月九日にひつた  
くりに会い、ハンドバッグ(女の一所帶入  
っていますのにね)をとられ、こけて顔に  
傷を負い、やつとよくなりました。変なこ  
け方をしたのか身体もあちこち痛くなり、  
しばらく不愉快な日々でした。

世の中悪くなつたものといさゝか暗い思

いをしましたが、又、元通り明るい方へ考  
えも移りつゝあります。

何卒、お元気で。御無沙汰お忙びまで。

森下 公子

**⚡ 同じ思い?**

五月晴れのきょう「サロン・あべの」紙  
一三〇号が届きました。

いつも、ありがとうございます。

岡さんの「片付かない」を拝読しながら、  
私がいつも感じていることを明確に書かれ  
ていらっしゃるので「私だけではないんだ」と  
とすこしほつとしています。

では、お元気でおす】しください。

好評の岡 知史氏のエッセー集  
「ほんの少しの神に近い部分」  
が増刷されました

定価七二五円

**⚡ 私も!**

サロン紙が届くと、心がなんだか、「ホ

ッ！」とひと休みします。

逢いたいなあーと思う気持ちが、ポスト  
の中の茶色の封筒を見ると…。変ですね。  
みなさんにお逢いした日の様になれるので  
すヨ。

今、とても忙しくて、時間がとれないの  
が残念です。

家の中がかたずかないので、サロン紙を

読んでいて、私も!と思わず声を出しそう  
になりました。

「おもちゃ箱通信」はサロン文庫の方へ  
入れて下さることになつています。

四月二七日(日) NHK福祉フォーラム  
「ピープル・ファースト」に参加しました。

知的障害といわれている人たちの社会参加と援助者、特に援助者のかかわり方ということがとても解り易い会でした。

では、失礼いたします。

奥田 陽子

~~~~~朗読テープのご案内~~~~~  
朗読グループ「ぽけっと」のご協力で、  
ヘサロン・あべの／紙二二〇号の録音テー  
プが出来ました。バックナンバーは二九号  
から、一三〇号の分があります。

五〇号は、九〇分と六〇分の二本のテー  
プに、一〇〇号は、一一〇分テープ一本に、  
ヘサロン・あべの／十周年記念誌「はあと  
が、はろー！」は、九〇分テープ一本と一  
二〇分テープにそれぞれ収録されています。  
又、絵本「未知の記憶」（作・絵＝中川  
勝彦）、「ラジオたんぱ」（三〇分）放送の  
『ヘサロン・あべの／平成七年五月の出会い』  
もあります。

いずれもご希望の方には、ダビングをし  
ますので、畠田までお申し出下さい。

(806-691-1018)

## 美智子のこんな話

岸田 美智子

九七年度には、左記のような外出希望が  
出されています。ほとんどの障害者は車い  
すで移動します。多くの方々のご協力をお  
願いしたいと思います。

①隔月（五・七・九・十一・一・三月）の  
第三日曜日に福泉療護園（JR鳳駅から  
歩いて二〇分くらい）の障害者六人でカ  
ラオケに行きたいです。  
歌の好きな方待っています。

②隔月（五・七・九・十一・一・三月）の  
第三か第四日曜日に、福泉療護園の女性

障害者が富田林の老人ホームにいるお母  
さんに面会に行きたいです。

一緒に出かけまひょ！

私達ライフ・ネットワークは、毎月第三  
・四日曜日に施設障害者の個人的な外出を  
応援しているボランティア団体です。

施設では、職員定数が少ないため買物や  
娯楽などの障害者の個人的な外出がほとん  
どできません。施設障害者の外出を応援し

てくれるボランティアに協力していただき、  
行きたいです

③福泉療護園の障害者五人で五月に京都へ  
行きます。

④九月二一日（第三日曜日）に大阪ドーム  
へ見学に行きます。府下の施設障害者三  
〇名くらいが参加されます。あなたも一  
緒に行きませんか。

希望に応えていくことができません。

(5)六月二二日(第四日曜日)障害者数人で  
大阪市立科学館に行こうと思っています。  
一緒に科学の勉強してみませんか。

(6)福泉療護園で、毎月一・二回日曜日にパソコン教室を開催します。パソコン・ワープロを教えていただける方を求めていきます。対象の障害者の方々はみなさん初心者ですのであまり専門的な知識は必要ありません。

(7)これら以外にも毎月第三・四日曜日に個人外出を行っています。随時介助者を募集しています。日曜日以外でも都合が付く方はご連絡下さい。

\*介助の経験がない方でもかまいません。  
介助研修を楽しくやつていただきこうと思つています。

\*交通費は全額お支払いします。

連絡先＝ライフ・ネットワーク

〒五五八大阪市住吉区大領五一十一十六

## 感謝



カンパ、お菓子、写真、冊子等のご寄贈。  
エッセー集、絵はがき、一筆箋等お買い上げありがとうございました。  
お礼を申し上げます。

大野 淑、柿岡 緑、長見有人、  
東谷和代、福山雅哉、宝田愛子、  
山本篤江、山本鈴子、その他の方々



## 規則と世情のずれ

新しい年度が始まりました。

今年度も私は、中・高校生の男子担当です。

ところで、私は風来坊的な生き方にあこがれがあるせい  
か(?)、ポケベル・携帯電話といった「いつでも、どこでも一  
人になれない」ものをもつたことが  
ありません。

ところが、ところが最近の中・高  
校生はどうやって料金を払うのか、  
持っているんですね。  
学園の子どもには、禁止していま  
すが、友達相手にポケベルにメッセ  
ージを入れています。ここで困った  
のが夜十時、ガールフレンドに  
「おやすみ」のメッセージを入れた  
いという子が出てきたんです。



## 二足のワラジ

O・I

おもうい姉ちゃんおめでとうございます。

前のことがあるから今回の連休は、あまり氣にも止めず、またかぐらいで心配もしないなつたのですが、そうだったんです  
か。お休みのわけはハッピーウエディング  
だったんですか。ファンのひとりとして、  
うれしくてうれしくて、心よりお祝いをい  
ます。

子供とのやりとり、姉ちゃんがとつた言  
動、姉ちゃんの思い・・・十数行に人が見  
えるからあのコラムは好きなんです。

これからはワーカーと二足のワラジで、  
なにかと大へんでしょうが、コラムは続け  
てください。そして「ばかばかしいお笑い  
・・・」のワラジも両足とはいゝません、  
片足でもはいていてほしいです。高座が無  
理ならせめて座布団を裏返すだけでも。  
勝手な外野のぜいたくなお願ひ聞いてよ  
ね。

て涙を流さずにはいられませんでした。

夫婦と子供という、これほど例えようがなく、またどんなものとも比較できるものでない関係は、他にないと思います。

富田さんもお母様といっしょにお暮らしだとこの前お書きだったと思いますが、どうか健康にお過ごしになることを、遠くからではありますが、お祈りします。

大邸ライオンズクラブで運営している「大邸障害者総合福祉館」の冊子「再活の先鋒」をお送りします。いろいろおもしろい記事も多いですけれども、再活漫評と再活漫画は私が描いたものです。（会館の要請で）楽しいので見て下さい。

私がここで14年前コンピューターを習いました。今の福祉館のコンピューター講師は、私とコンピューターを習ったのが同期であると同時に、初等学校の先輩であり、障害者です。また、私どもの教会の教会誌に掲載される漫画も要請を受けています。一方、私は近ごろ英語の勉強に熱中しています。4年前からさがしていたアメリカ人たちと、しばしば会いながら英会話を習っていますがとても楽しいです。

もちろん、日本語ももっと上手にできるように練習していく、すこし前には中国語を始めようと思いましたが、突然の父の病気と忙しい日程で、本格的な勉強を始めることができずにいるんですが・・・あまりに欲ばかりでしょうか？

本当に今回、富田さんのお手紙を受け取って、私もうれしかったです。運営なさっている集まりに、韓国語がお分かりになる方がいらっしゃるそうでうれしいです。

今後とも、私たちの友情や言葉の学習に、なんらかのお手伝いができるだろうと期待しています。

では、また今度お便りで、そちらのニュースをお知らせ下さい。

お元気で、活気あふれる毎日を過ごされるようお祈りしています。

[妻のおば(助蔵)は大阪市北区中津に住んでいます。]

1997.3.12

馬 泰 植 拝

(訳=出口美和)



第52回国民体育大会  
おおさか ふれ愛 夢づくり  
**なみはや国体**



第33回全国身体障害者スポーツ大会  
**ふれ愛ぴっく大阪**  
ときめいて今 はばたいて未来

## 韓國の馬氏より手紙

শাস্ত্ৰ

第十一章

여기서 배우는 바람에 놀랐던 일은 그리고 여자들과 함께 청진원 노동에 참여한 그날의 체험과 그날의 체험을 통해 청진원 노동에 대한 이해를 넓힐 수 있는 교육적이며 즐거운 일정과 함께 그 이후로 청진원 노동에 대한 기대를 살피면서 계속되고 있어 청진원 노동이다.

그동안 갖지 못했나요? 보내주신 '사온' 카와 떠돌아 다니는  
다리 편지 같은 글을 보았습니다. 지난번 보내주신 일본 전통  
복장을 예뻐해 봐서 놀고 가족 모두가 보고 있는 듯 우리  
부부와는 많이 다릅니다. 우리나라의 것은 대부분  
한국에서 한정하고, 밖에 보면 그 기분을 엿보기 어렵습니다.  
정치 않도록 하여 전이나 미연 등으로 바드는 것도  
있습니까 물론 서화를 그려 놓는 것도 있지요.

아름다움을 추구하는 것은 어느 나라나 같은 모양입니다.  
집장을 빼고 드리려고 했습니까만, 광장쓰는 아버님의  
방법 일컬어 악한 충격적인 판단(안) 내용으로 저의 작품은  
불운 어머님과 함께 자비는 눈물이 제작을 보내며  
자작으로서 부정의 고통을 떠나드리는 아득한 도움이  
되었던 것을 깨닫게 되면서 한치 불가능이란 외사의 진단  
내용을 뒤집어야 하는, 회회원과 나날이 마주하게 되면서  
아버지의 운명을 넘기기 힘들었지만 몇번인가 뒤틱에서  
눈물을 흘리지 않도록 하였습니다.  
부모와 자식이 잘 이토록, 험한 환수 없는 그어느것으로도  
비교되지 않는 전제일반과 봄비다.  
도미타여서도 보친과 함께 사선다고 전면에 전화하여  
주진것 같았는데, 아무 표로 전강하 저녁시간 떠나서 나마  
기원합니다.

---

**NEW-DEAL 2000**

## 2. 지원화제

그리고, 대주류이론은 물류에서 운영하는 “대주장애인 종합복지관”의 광보 ~~再活의先手本~~을 보여드립니다.  
여기까지 재미있는 기사도 많지만, 재활 반평(P.H)과 재활 반평(?)(-P.H)은 제가 그런 것입니까(회복치료였던가요?)  
제가 알기 있는 보아 주식으로, (제가 이곳에서 14년간 컴퓨터를 배웠고, 지금은 복지관 컴퓨터 강사는 저의 컴퓨터 동기가요)  
초등학교 선배에게 경애하고 암탉이나  
또, 저희 교회의 교회지에 물류 변화도 요청 받아야 놀고  
했습니다.

한편, 저는 요즘 영어 공부에도 열중하고 있습니다.  
내년 전국대 주한 미국인동자 자주 만나면서 영어회화를  
배우고 있는데 아주 재미있었습니다.  
물론, 일본에도 더 능숙히 할수 있었으면 좋았지만, 그리고,  
얼마 전에는 축구에 걸쳐 시작하여 훌륭해졌습니다.  
각각 이런 아버님의 성과와 대부분의 점으로 본격적인  
공부로 시작하지 못하고 있는데... 너무 특성이 많죠?  
  
참, 이번에 도미타여사의 신작을 봤고 저도  
기대했습니다. 운명 하시는 모임에 한국어로 향촌에서는  
봄이 있거나, 윗모로 봄하고 가을입니다.  
앞으로, 우리와 유정이, 영어 학습에 많은 도움이  
되리라고 기대됩니다.

그럼, 다음번에 또 솔직 전화에 드리겠습니다.  
거기하고 평가한 날짜가 되시길 바랍니다.

‘아내의 이모트’는

(아래의 이동일은  
大阪市地区中津川) 1991.3.12 DF EH식 王  
사용된다 馬糞植

富田慶子様

いつの間にか激しい風や降りしきる雪が止み、暖かくてのどかな春の日になりました。（先の1～2月中には、全国的に雪が多く降ったので、交通が麻痺状態になるなど大変だったり、雨もすこし降ったけれども日照り状態が続いて心配です）

その後、お元気ですか？

送ってくださった<サロン>紙と思いやりの込められたお手紙は確かに拝受しました。この間お送りいただいた日本伝統の扇子は、陳列台の上に置いて、家族みんなで見せてもらっているのですが、わが国の扇子とはだいぶ違います。

わが国のものは、竹を割って韓紙（コウヒ）を  
糊としてつくる壁、おもに障子紙に用いられる）を張ってつくっ  
た後、油をしみこませて水にぬれないよう  
にします。布地や絹などで作ることもあります。もちろん書と絵画をそれに張ること  
もあります。美しさを追い求めるることはど  
の国でも同じようです。

返信を早く差し上げようと思っていましたが、急に父が入院、そして診断した結果(癌)が衝撃的であったことなどが相次ぎ、私の4人家族、もちろん母と兄弟姉妹は、涙をながさない日はありませんでした。子供として、父親の苦しみを軽くしてあげたいのですが、何の助けもできないことに悩みました。完治は望めないという医者の診断を聞き、退院後日に日に痩せてくる父の様子を見るのがつらく、何度も後ろを向い



## サロン購組ニュース

### ■「サロン淀川」6月の出会い

日 時；6月15日(日)午後1:30-4:00  
 場 所；淀川区在宅サービスセンター「やすらぎ」  
       [淀川区三国本町2-14-3]  
 内 容；「気になる地球環境」  
       動けるもの、人が活動している、動いていく、  
       あなたはどうしますか！  
 パネラー；SA第9期環境問題を考える会  
       元大阪管区気象台「候潮新」所長  
       三宅 昇 氏  
 会 費；なし  
 問い合わせ先；淀川区社協 ボランティア・ピューロ  
       TEL 06-394-2900

### ■「サロンつるみ」6月の出会い

日 時；6月8日(日)午後1:30-4:00  
 場 所；大阪市立鶴見会館  
       [鶴見区横5-5-51]  
 内 容；「美しくなる栄養学」  
 パネラー；下 出 真知子 氏(栄養士)

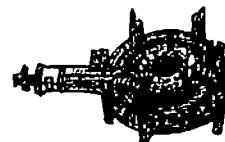
会 費；なし

問い合わせ先；TEL 06-913-7070  
                  (鶴見区ボランティア・ピューロ・藤井・山本)

### ■《てくてく・すみよし》6月の出会い

日 時；6月8日(日)午後11時(集合)  
 場 所；南大阪療育園内マリアの家  
       [J R鶴ヶ丘駅下車徒歩10分]  
       TEL 06-609-0645  
 集合場所；マリアの家  
 内 容；「お好み焼パーティー」  
 会 費；1000円(子供=500円)  
 定 員；20名(会場の都合により)  
 締め切り；5月31日まで  
 お申し込み・問い合わせ先；

TEL 06-692-8411(山本)  
 \*お好み焼の道具(鉄板・ヘラ・コンロ他)をお持ちの方、お貸し下さい。



## FROM EDITOR

編集後記 (は)さんはじめみなさん、ご迷惑をおかけしました。「知的

障害のある人の支援体制づくり」に代わって、今月から新し

く「これ はなそう！」がはじまります。阿部幸恵さんから

どんな新しいこと、おもしろいことが聞けるか、楽しみです。今月から(知)さんの原稿は海の向こうからです。FAXか電子メールか郵便かハラハラしましたが、国際書留でした。(石)

編集人；サロン・あべの運営委員会・<サロン・あべの>Vol.131[97.5.17.発行] 定価¥100.

代表；上平幸雄〒545 大阪市阿倍野区阪南町2-19-2-303 電話06-621-4365

連絡先；富田慶子〒545 大阪市阿倍野区阪南町6-3-26 電話06-691-1028

表題；井上憲一・筆 文中イラスト；石田美蘭子

郵便振替口座；サロン・あべの 00950-9-26941

印刷；セルフ社〒546 大阪市東住吉区北田辺町4-23-2ミスターDビル2F TEL 06-719-8212 FAX 06-719-8213